



特集①

古田善伯 大学学長 インタビュー

〈中部学院大学への期待〉

特集②

L・E・A・P・P・laza開設

〈国際交流の情報発信拠点に〉

〈最新情報〉新年度看護学科設置 福祉を含めた「チーム医療」

12月19日(木) クリスマス礼拝・祝会開催(関キャンパス)

2014年4月、リハビリテーション学部が 看護リハビリテーション学部となり、 看護学科(指定学校申請中)が開設されます。

5号館の北側には、4号館を立て直し、
新たに看護学科専用の4号館が建設中です。(関連記事P.8-9)



新4号館完成に向けて建設準備が進む
4号館跡地=関キャンパス(起工式より)



表紙/国際交流拠点として関キャンパスに
オープンした「L.E.A.P. Plaza」

中部学院大学報
2013
vol. 30
2013年10月発行

Chubu Gakuin
University & College News
CONTENTS

〈発行:大学報編集委員会〉

特集 古田 善伯 大学学長 インタビュー 04 ～中部学院大学への期待～

特集 L.E.A.P. Plaza 開設 06 ～国際交流の情報発信拠点に～

- 08 看護学科開設
キャリアサポート
大学、短期大学部 就職率100%
- 10 部・クラブ・サークル紹介
〈ピックアップ〉硬式野球部 全日本学生選手権大会出場
ゴルフ部、弓道部、陸上競技部、GS
- 12 保護者の皆さんへ
後援会総会・保護者懇談会を開催
- 14 トピックス
男依歌舞伎 11月の公演に向けて猛稽古
美濃市と連携協定を締結 ほか
- 15 講演会・演奏会
ピアニスト藤原由紀乃さん、ピアノリサイタル開催 ほか

Yoshinori Furuta



(写真左)入学式で新入生に期待の言葉をかける古田善伯学長=各務原市民会館
(写真右)国際交流拠点「L.E.A.P. Plaza」のオープニングセレモニーでテープカットする古田学長=関キャンパス

柔道で忍耐力を培う
専門はスポーツ生理学
中学から柔道を始めましたが、骨格が丈夫になっただけでなく、投げられ続け、抑え込まれ続け、耐力も付きました。また、大学では、柔道をはじめ、スポーツ全般の研究を重ねてきました。相撲やアイスホッケーなどの選手を測定し、どうしたら持久力を高めたり、筋力を付けたりできるかといった運動に伴う身体の機能や構造の変化を研究する「スポーツ生理学」が専門です。

特集 ①

古田善伯

よしのり

大学学長



プロフィール

1970年東京教育大学体育学部卒業。72年同大学大学院体育学研究科修士課程を修了。89年に医学博士。岐阜大学教授、同大副学長などを歴任し、2010年から放送大学岐阜学習センター長。13年から本学大学学長。

新 大学学長 Interview

今年4月に就任した古田善伯学長に、本学の印象、大学づくりの基本方針、学生の皆さんへの期待などを聞きました。

穏やかな雰囲気が出る
面倒見が良い大学

4月から学長として赴任し、半年が過ぎました。中部学院大学の第一印象は、穏やかな雰囲気がある生の間にもキャンパス全体にも流れていると感じました。両キャンパスともに自然環境に恵まれ、建物も特徴的で、ほのほとした雰囲気の中で穏やかに勉強する環境があります。また、昨年度卒業生の就職率は大学、短期大学部ともに100%を達成し、「面倒見が良い」というイメージも持ちました。

学生から頼りにされる大学づくり 地域に必要とされる大学を目指す

大学改革として、しっかりとした教育の基本方針を打ち出したいと考えています。「中部学院大学に進学すれば実力が伸びる」というように、今まで以上に頼りにされる大学となれるように努めます。そのため教員を中心に学生と信頼関係を築き、一人ひとりの個性を引き出せるように改革を進めていきたいと思っています。また、地域に必要とされる大学として、提案型の政策を進めていきたく思います。学生も一緒に、社会の中で役立てるようにつながりを生かした施策を検討していきたいと思っています。そのほか、新年度は看護学科を新設します。福祉を源流とする本学において、福祉領域を含めた「チーム医療」を担う看護師、保健師を養成します。実習が中心になりますが、実習先で実践を積み重ねることによって、医療現場でのさまざまなケースに対応できる学生を育成していきたいと考えています。

学生の皆さんへのメッセージ 考えながら自立して学習を 持っている力を最大限活用

第一に「考えながら自立して学習する力」を身に付けてほしい。多量の情報があふれている状況で、何が正しい情報であるかを判断するには、批判的な考え方をもち、自分なりに正しいと判断することが必要です。第二に学生時代に体力をしっかりと付けてほしい。20歳前後の体は、人生の中でも最も体力を向上させることができるときです。学生の時期に体力づくりをしっかりしておくことで、30年後に後悔しなくて済みます。第三に思いやりを持ってボランティア活動に参加してほしい。感謝の気持ちが芽生えてきて自分を再発見することができます。最後に、私がいつも心掛けていることは、柔道家・嘉納治五郎師範の言葉で「精力善用」です。自身の持つ心身の力を最も有効に使うという意味を私なりに解釈し、「持っている力を今あることに全力で最大限活用すること」に努めています。皆さんも全力で学生生活を駆け抜けてください。

仲間と共に創造する学びの空間 ~L.E.A.P. Plaza 誕生~

人間福祉学部 健康福祉学科 片桐 史恵 准教授

皆さんの未来は、大きな可能性を秘めています。輝く未来の扉を開ける鍵の一つは、目標を持って挑戦し続けるという鍵です。目標にたどり着くための最大の要因は、自らの強い意志と適切な指導そして共に切磋琢磨する仲間の存在です。

自主的な学びの空間が、皆さんにとって飛躍の場となるように、L.E.A.P. Plazaと名づけました。そしてL.E.A.P.は、それぞれ「Language」「Education」「Active Progress」の頭文字から成り立っている言葉でもあります。ことばはコミュニケーションの大切な要素です。日本語や英語など言語力を高めながら、仲間と楽しく学ぶ空間を一緒に創造しましょう。

L.E.A.P. Plaza 5つの柱

- 1 Learning Commons and Self-Access Center**
(興味・必要に合わせて、主体的な個人学習またはグループ学習)
- 2 Study Adviser**
(学習プランコーディネーターや学習)
- 3 Global Commons and Studying abroad**
(海外大学とのネットによる交流など)
- 4 Special Events**
(ビブリオバトル、シネマバトル、絵本の読み聞かせ、異文化フェアなど)
- 5 Classes**
(連携授業(学部学科、大学の枠を超えた魅せる連携授業など))



L.E.A.P. Plazaは中部学院大学・同短期大学部に新たな風をおこします!

どうぞ学生、教員、職員の皆様も知恵とアイデアをたくさんお寄せください。大学キャンパスに集う一人ひとりが、一日に一度は立ち寄りたと思える時間、空間、仲間と出会う場を提供します。



英語教材などが並ぶL.E.A.P. Plaza

1. Self-Access Center

自分の興味や必要性に合わせて、語学を中心とした自主学習支援スペース。教材やさまざまなツールを使って自由に学習することができます。

<p>1. 教材の提供・管理</p> <p>書籍：語学学習 雑誌：旅行雑誌、留学情報誌 外国の雑誌 新聞：Catch the wave など 国際、語学関係のパンフレット</p>	<p>2. 会話スペース(フリートーク)</p> <p>センター内のオープンスペースで気軽に参加できる英会話の場。リラックスした雰囲気の中で、語学向上と自発的な語学学習態度の育成を目的として学生同士の交流も図ります。(All English Day, Lunchtime English)</p>	<p>3. 情報収集</p> <p>wi-fi環境を整え、パソコンやタブレットを使用して情報収集ができます。(8月より開始予定)</p>	<p>4. ラーニング</p> <p>英語、中国語、韓国語、日本語など語学を中心とした自主学習支援スペース。さまざまなツールを使って自由に学習できます。</p>
--	---	---	---

2. Study Advisor

1. 学習プランコーディネーター

学生はカウンセラーや他の教員と語学学習の計画を立てたり、相談したりできます。

【オープンアワー】

基本的にはセンターを開放しており、いつでも学生が入り出できます。昼休みや放課後など、学生にとってアクセスしやすい時間帯をオープンアワーとします。



2. 学習相談

語学学習に関するさまざまな相談を気軽にすることができます。

【オフィスアワー】大学の先生(語学や教育関係など)が学生のサポートと相談に乗る時間を組みます。授業のこと、資格や免許などについて、授業中とは違った形で気軽に相談することができる時間を設けます。

3. Studying Abroad

海外研修

海外研修についての情報提供および相談などを行います。

海外研修の事前事後学習の場として活用するとともに、海外研修の募集・研修報告会において学生同士の交流を促し、学びの機会を提供します。

大学の研修対象国、研修対象施設などについて具体的に考え企画力を高めます。



4. Special Events

1. 公開講座

大学生や外部の人に講座を開講



2. Guest speakers

留学生・留学経験者・教職員・地域の人・海外講師・他大学との連携(学生交流)

3. その他

- ボスタープレゼンテーション
- ビブリオバトル、シネマバトル
- 親子の絵本読み聞かせ会
- 留学フェア



5. Classes

1. 自主学習の仕方 (study advisor との連携)

普段の授業と関連して、自主学習・自律学習を促します。

2. 教員・授業(カリキュラム)との関連

授業の課題などを発表したり、展示したり、アウトプットできる空間を目指します。



特集 ②

関キャンパス 国際交流拠点L.E.A.P. Plazaオープン

語学学習、海外研修などの情報を集約、発信

語学学習の支援や国際交流、留学・海外研修などの情報を集約して発信していく拠点「L.E.A.P. Plaza(リーププラザ)」が7月24日、関キャンパスの図書館前にオープンしました。L.E.A.P.とは「Language」「Active Progress」「Education」の意で、語学学習に必要な教材やパソコンを常設したり、英会話など語学スペースとして活用したり、海外研修についての情報提供や相談などを行うなど飛躍する(L.E.A.P)場として期待されています。オープニングセレモニーには学生ら約60人が訪れ、声の出る英語の絵本や、ユニークなおもちゃ、旅行書などを見て交流を深めていました。



リラックスした雰囲気が広がる室内



英語を使った寸劇を披露する学生



教材を使って楽しみながら英語を学ぶ学生



新4号館起工式 来年3月中旬完成予定



看護学科の学生が学ぶ新4号館の改築起工式を8月29日、関キャンパスで行いました。大学、工事関係者ら約30人が出席し、工事の無事と安全を祈願しました。

これまでの4号館は1967(昭和42)年の開学時から利用されてきましたが、部屋数が少なく、老朽化も進んでいたため、新学科開設にあわせて全面改築することになりました。新4号館は鉄骨3階建てで、延べ床面積は約2200㎡。ベッドや保育器を備えた看護実習室やカンファレンス室(打ち合わせ室)、研究室などがあり、教員と学生が一体で実践的な学習を行える環境を整備します。完成は来年3月中旬予定です。

起工式では、岐阜済美学院の片桐武司理事長、林茂則学院長4人がくわ入れを行い、賛美歌を斉唱しました。古田善伯学長は「看護は実習が中心。医療現場のさまざまなケースに対応できる学生を育てていきたい」と抱負を語りました。

【写真】起工式でくわ入れを行う(左から)鈴木栄嗣大建設株式会社代表取締役、片桐武司学校法人岐阜済美学院理事長、林茂則学院長、各務剛児青協建設株式会社代表取締役社長=関キャンパス



看護リハビリテーション学部
看護学科はじまります

2014年4月開設 (指定学校申請中)

福祉領域を含めた総合的な視点を持つ看護師・保健師の育成

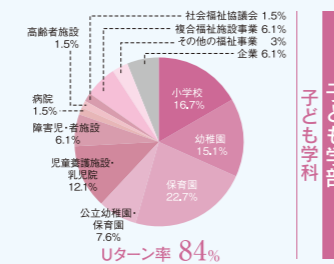
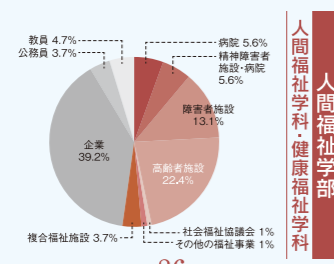
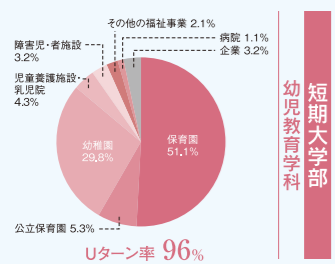
“チーム医療”の担い手を育成

リハビリテーション学部を改称し、看護リハビリテーション学部看護学科(指定学校申請中)を2014年度4月に開設する予定です。

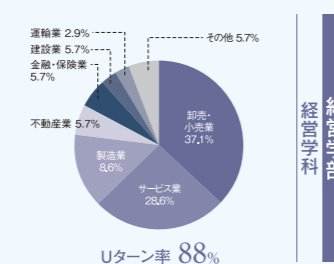
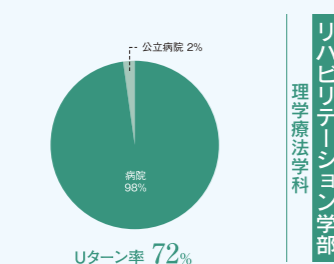
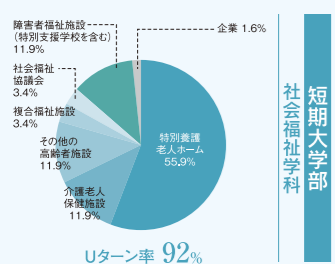
多くの人が自分の住んでいる地域で、より健康で幸せに、そしてより人間らしく生きたいという願いを持っています。その実現のために、保健・医療・福祉に基づくケアが必要とされています。そのような現実を踏まえ、本学の看護学科は、人間福祉学部やリハビリテーション学部が実践してきた福祉・医療の教育を基盤としているのが大きな特徴です。福祉領域を含めた医療を総合的な視点で捉えられる“チーム医療”の担い手となるよう、自らの役割を理解し、幅広く活躍できる看護師・保健師を育成します。定員は80名で、看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格(選択制)が得られます。



※看護学科新設に伴い、人間福祉学部健康福祉学科は、在学生の卒業後に人間福祉学科に統合されます。また、リハビリテーション学部の名称は、在学生の皆さんが在籍する限り併存します。



躍した背景には、キャリア支援センターを中心に、個別面談を強化してきたことが挙げられます。全学科の学生を対象に、一人あたり平均15回以上の



面談を重ねてきました。一人ひとりゆっくり時間をかけながら面談を重ね、それぞれの能力を再発見したり、自己PRに磨きをかけたりしました。

2012年度の本学の就職希望者における就職率は、短期大学部が昨年に引き続き100%を達成、大学も初めて100%という高い実績を残しました。新卒者にとって、未だに厳しい就職活動の状況の中、キャリア支援センターでは就職支援策を拡充し、例年以上に教職員が一体となり、就職支援に取り組んできました。本学の就

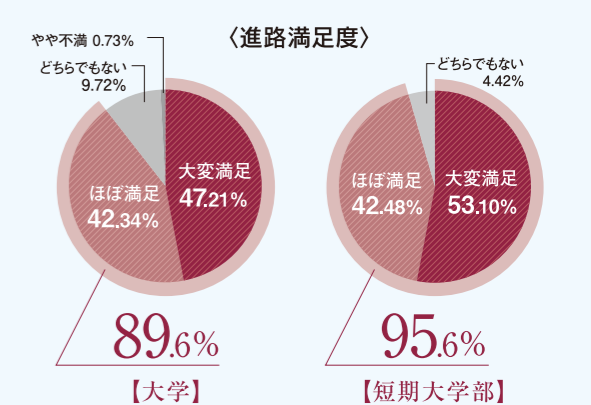
職率を詳しく見てみると、短期大学部は幼児教育学科が11年連続、社会福祉学科が10年連続で100%を達成しました。就職率が大きく飛



個別面談を1人15回以上行い、個々の能力を見出しました

2012年度 就職率100%
就職希望者全員が就職達成

1人15回以上の個別面談
自己分析につながる



部・クラブ・サークル紹介

今年度、課外活動で成果を上げた部・クラブ・サークルを順次紹介します。



先制点を挙げ、歓喜にわくサイン

6年ぶりの全日本大学野球選手権出場

初戦の福岡大戦、延長の末、惜敗

第62回全日本大学野球選手権は6月11日、明治神宮野球場などで開幕しました。東海地区代表として6年ぶり2度目の出場を果たした本学硬式野球部は、1回戦で福岡大(九州六大学代表)と対戦。延長戦の末、3-4で惜しくも敗れ、大会初勝利はお預けとなりました。

硬式野球部は、岐阜リーグで3季ぶり9度目の優勝を飾りました。東海地区春季選手権大会では四日市大学(三重代表)、日大国際関係学部(静岡代表)を破り、3季ぶり4度目の優勝を果たし、全日本選手権に出場を決めました。

選手権には在学学生、卒業生をはじめ、保護者、教職員ら約500人が球場に駆け付け、声援を送りました。



好投したエース東谷優投手



先制のタイムリーを放つ杉島隆文選手

試合は途中から激しい雨が降りしきる中、エース東谷優投手(人間福祉④)、埼玉・花咲徳栄高校出身と福岡大主戦の両投手が好投。1点を争う白熱した展開になりました。本学は3回表2死一、二塁から、杉島隆文選手(健康福祉④)、市立岐阜商業高校出身の適時打で先制。8回1死満塁から暴投で追加点を奪いました。2番手の齋藤弘志投手(健康福祉②)、大阪・大産大付属高校出身が2点本塁打を浴び同点に追い付かれました。試合は延長戦にもつれ込み、10回表に1点を勝ち越しましたが、その裏に2点を奪われ、サヨナラ負けしました。

第68回 国民体育大会
(スポーツ祭東京2013)への
本学からの出場選手



ゴルフ部
写真右/川瀬 翔也(経営学部2年)
写真左/山本 聖哉(経営学部4年)



女子バレーボール部
渡邊 典代(子ども学部3年)
※公開競技ビーチバレー出場

CHALLENGE

～意志あるところに道あり～

本学硬式野球部は、全日本大学野球選手権・明治神宮大会の出場(日本一)を目指して、日々練習に取り組んでいます。毎年、選手でスローガンを決めていますが、本年度は『CHALLENGE ～意志あるところに道あり～』です。高い目標を持って部員全員が努力しています。

野球部の目標は日本一ですが、目的は違います。目的は、野球を通じて、グラウンドを通じての人間形成です。いろいろなことに気付き、意志を持って行動し、社会に出てからリーダーシップがとれる人間になって欲しいと思い、日々指導にあたっています。中部学院大学硬式野球部で培った人間力を社会で発揮し、様々な分野で活躍して欲しいと願っています。

硬式野球部監督 原 克隆

ゴルフ部

男子は中部学生ゴルフ春季学校対抗戦において2年連続2回目の優勝、女子は2年連続2位で全国大学対抗戦に出場をすることができました。全国大会では男子6位以内、女子は昨年の結果を上回ることを目標に頑張りました。男子は1日目は6位でしたが、2日目はスコアが伸びず、残念ながら11位でしたが、手応えをつかむことができました。女子は着実にスコア

が伸びており、今後の活躍を期待しています。個人では東海テレビ杯で坂井優之選手(経営④)、美濃加茂高校出身が優勝、中部学生では川瀬翔也選手(経営②)、岐阜城北高校出身が優勝、東京国体代表に山本聖哉選手(経営④)、美濃加茂高校出身と川瀬選手が選ばれました。全国制覇を目標に自覚と自信を持って、活動をしていきたいと思います。



全国大会出場を果たしたゴルフ部男子メンバー



全国大会出場を果たしたゴルフ部女子メンバー

弓道部

弓道部は関キャンパス弓道場で、月曜日を除く週6日間の練習を行っています。東海地区の大会では、女子団体戦で昨年、一昨年と2年続けて3位入賞をしていましたが、今年は念願の初優勝を果たすことができました。また、前年度のリーグ戦の結果で出場機会が与えられる全国大学弓道選抜大会への初出場も果たしました。部員数は男女12名と少人数



東海学生選手権で優勝した弓道部(女子)メンバー

数ではありますが、着実に力をつけおり、全国でも戦える弓道部を目指し厳しく楽しく活動をしています。

陸上競技部

陸上競技部は、東海、西日本、全日本の各インカレでの入賞を目指し、日々練習に励んでいます。最近の戦績は、中原舞選手(健康福祉③)が6月の日本学生陸上競技個人選手権大会において5位、7月の西日本インカレにて4位入賞を果たしました。また9月の日本インカレでの活躍が期待されます。このほか佐藤遼平選手(健康福



日本学生陸上1万m競歩5位入賞の中原舞選手

祉③)、川村有加選手(幼児教育②)の2選手が全日本競歩輪島大会に出場。トラック&フィールドでは、伊藤有加選手(三段跳・子ども③)、浅野友祐記選手(競歩・健康福祉②)、伊藤優希選手(やり投げ・健康福祉①)、伊奈佑真選手(800メートル・人間福祉①)、男女4000メートルが西日本インカレに出場するなど活躍しています。

GS (大学祭実行委員会)

私たちは、大学祭の準備・運営を行う『大学祭実行委員会』通称GSです。毎年10月に行われる大学の大イベント大学祭に向けて、4月からメンバー全員で協力し合い準備を進めています。それぞれの部署で役割分担を行い、各団体ゲストをお願いする会社などと連携を取り合い、模擬店やステージ発表に向けた準備を行っています。

当日は、学生、来てくださったお客さんはもちろんGSメンバー全員が笑顔満ち溢れる大学祭を目指して頑張りたいと思っています。



大学祭を盛り上げるGSメンバー(昨年度より)

保護者の皆さんへ

大学の教育方針やキャリア形成支援について、保護者と情報を共有するため、毎年保護者懇談会を開催しています。

後援会総会・保護者懇談会を開催 ～保護者との連携を大切に～



保護者の皆さんも楽しみながら参加した体験講座「あなたもわたしもアーティスト！」より

6月1日(土)、関キャンパスで後援会総会・保護者懇談会を開催し、約208名の保護者の皆さんに参加いただきました。

後援会総会・保護者懇談会は、保護者との連携を図り、学生一人ひとりの個性と課題に応じた、きめ細かな教育を行っていくことを目指しています。

後援会総会

今年度は、後援会総会に先立ち、グレースホールで 宗教主事 志村 真教授、オルガニスト 杉山 祐子 教授に

よるミニチャペルアワーを行いました。

その厳かで落ち着いた雰囲気を受けて進められた後援会総会は、中部学院大学 古田 善伯 学長、同短期大学



総会に先立ち行われたチャペルアワー

後援会総会後、中部学院の学生育ての現状について、大学・短大・キャリア支援センターからそれぞれ報告がありました。

部片桐多恵子学長の挨拶で始まり、後援会新役員紹介の後、屋宜順久後援会長の議事進行により、事業報告、決算・予算報告を行いました。

後援会新役員は次の皆さんです。1年間よろしくお願ひします。

会長	屋宜 順久
(新任:人間福祉学科4年)	
副会長	廣瀬 勝典
(留任:健康福祉学科3年)	
副会長	足立 清治
(新任:幼児教育学科2年)	
監事	嶋村 桂子
(新任:子ども学科3年)	
監事	丸川 里子
(新任:社会福祉学科2年)	

中部学院で夢の実現を！ 大学の学生育て

子ども学部 林陽子学部長
初年次教育では、新入生ができるだけ早く大学の環境に適應できるように支援しています。大学では、高校までの受身的な学習から自ら進んで学習を修め、積極的に学ぶことが求められます。そのために少人数ゼミでの演習で、大学の講義についていくためのノートのとおり方、レポートの書き方、資料の集め方などの基本技術を学びます。

短大の学生育て

社会福祉学科 吉川彬生学部長

短期大学の2年間は短いように思われますが、大変中身が濃く充実した期間です。両学科とも取得する単位数は大学の3年間に匹敵します。中部学院は人間が育つキャンパスであり、教員と学生が挨拶を交わし合い、ゼミナールに所属する学生の一人ひとりに心を傾けながら、月に2回の学科会議で学生の動向を共有します。

キャリア形成では、卒業後の仕事について考える機会をできるだけ早くから設定し、学習へのモチベーションを高め社会へ長を促します。

つながる感想をいくつかいただくことができました。

個人懇談会

ゼミ教員から近況を



学科説明会の様子

学科別説明会

学科の教育内容を知る

学科別説明会には164名の保護者が参加されました。学科の教育の特色や単位取得、キャリア支援、就職率、就職先など、大学教育の内容について理解を深めていただきました。「先生方が一生懸命な子どもたちのために指導してください」という声が多く聞かれました。また、「先生方が一生懸命な子どもたちのために指導してください」という声が多く聞かれました。また、「先生方が一生懸命な子どもたちのために指導してください」という声が多く聞かれました。

キャリア形成支援

キャリア支援センター 鬼頭晴高学長

キャリア形成は、卒業後の仕事について考える機会をできるだけ早くから考えてもらう取り組みです。

就職活動の解禁時期変更など、最近の動きの説明の後、大学・短大の就職希望者の就職率100%達成や、自分の生まれ育った故郷に戻って働くUTターン率の高さについて紹介しました。学内仕事相談

保護者懇談会

体験講義・講座

大学の授業を体験

「体験講座・講義」は、3講座を開催し、144名の保護者が興味のあるテーマを選んで受講しました。

「くすりと健康」や、「TPP(環太平洋経済連携協定の正体)など、それぞれの講座に多くの方々のご参加をいただきました。

学生食堂での昼食のあと、午後は関キャンパスと各務原キャンパスに分かれ、「学科別説明会」、「個人懇談会」を開催しました。

【学生数・出身地・下宿 状況】

2012年5月1日現在

大 学				
学生数	学 部	男	女	計
	人間福祉	329	205	534
	子ども	94	212	306
	リハビリ	166	78	244
	経 営	233	67	300
	合 計	822	562	1384
出身地	岐阜	850		61.4%
	愛知	165		11.9%
	三重	29		2.1%
	静岡	38		2.7%
	北海道・東北	6		0.4%
	関東・甲信越	72		5.2%
	北陸	43		3.1%
	近畿	39		2.8%
	中国・四国	16		1.2%
	九州・沖縄	12		0.9%
海外(男・女別)	114		8.2%	
下宿状況		男	女	合計
	学生数	822	562	1384
	自宅生	501	381	882
	下宿生	321	181	502
	下宿率%	39.1%	32.2%	36.3%

短期大学部

学生数	学 科	男	女	計
	社会福祉	45	109	154
	幼児教育	11	196	207
	専攻科	1	12	13
	合 計	57	317	374
出身地	岐阜	329		88.0%
	愛知	22		5.9%
	三重・静岡	6		1.6%
	関東・甲信越	9		2.4%
	北陸	7		1.9%
中国・四国	1		0.3%	
下宿状況		男	女	合計
	学生数	57	317	374
	自宅生	44	265	309
	下宿生	13	52	65
	下宿率%	22.8%	16.4%	17.4%

地区別 保護者懇談会

静岡・松本・高山で開催

地区別保護者懇談会は、7月6日(土)静岡、14日(土)松本、20日(土)高山で開催されました。3会場を合わせた参加者数は昨年を若干上回る61名となりました。

大学、短期大学の教員より中部学院の学生育てについて、キャリア支援センターよりキャリア形成支援について紹介したあと、各会場とも熱心に個別懇談が行われました。

くすりと健康

副学長 葛谷 昌之 教授

TPPの正体(環太平洋経済連携協定)～自由貿易と国内産業保護～

経済学部学科長 畠山 久志 教授

あなたもわたしもアーティスト！～モダンアートなタペストリー作り～

幼児教育学科 安藤 恭子 教授

体験講座・講義のテーマと講師の先生方

講演会・演奏会

各務原シティカレッジ、公開講座や特別講演などでは、国内外で活躍する先生を講師に招いています

東京大学史料編纂所教授 本郷和人さんが講演

第1回各務原シティカレッジ特別講演会

「武力による政治の誕生」

中部学院大学各務原シティカレッジの第1回特別講演会を7月20日、各務原キャンパスで開催しました。本郷さんは日本の歴史について「王朝が交代することがなかったため、世界に類を見ないほど多くの歴史資料が各地に現存している」と語りました。また、「平、足利は西国中心で貿易推進派。租税は売買など経済活動から徴収しましたが、源、徳川は東国中心で貿易には否定的。租税は農産物で取りました。東と西が覇権を争う中で切磋琢磨して、学び合いながら進化してきました」と話しました。



現代産業研究 ～第一線で活躍するリーダーから学ぶ～

経営学部 / 各務原シティカレッジ

各界のトップが豊富な人生体験を語る

経営学部、各務原シティカレッジの公開講座「現代産業研究」を8回シリーズ(5-7月)で開催しました。社会が激変する中で、地域経済社会の活性化に取り組みながら、第一線で活躍している各界のリーダー 8人が演台に立ち、現状の課題と戦略、リーダーの考え方や豊かな人生体験を学びました。

【2013年度講師】(順不同、肩書きは講演当時のもの)

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| 宗次 徳二 氏 (株式会社 創業者特別顧問) | 成瀬 正 氏 (株式会社 プロセスサービス 代表取締役会長) |
| 熊崎 勝利 氏 (加藤栄三・東一記念美術館 館長) | 市岡 道隆 氏 (株式会社 コパン 代表取締役社長) |
| 市川 櫻香 氏 (NPO法人 むすめかぶき 代表理事) | 竹腰 兼壽 氏 (サンコウグループ 代表取締役会長) |
| 宮地 正直 氏 (株式会社 システム 代表取締役会長兼執行役員CEO) | 石川 道政 氏 (美濃市 市長) |



藤原由紀乃ピアノ・リサイタル～名曲のタベ～

国際的ピアニストとして活躍する藤原由紀乃さんのピアノ・リサイタルを9月26日、岐阜市のふれあい福寿会館「サラマンカホール」で開催しました。学校法人岐阜清泉学院の片桐武司理事長が今春の叙勲で旭日小綬章を受章したのを記念して開かれ、藤原さんの奏でる音色が会場内を優しく包みこみました。



学校法人岐阜清泉学院後援会主催

今後の予定

第11回いきいき地域!! たのしみん祭・大学祭(※)
＜ホームカミングデー同時開催＞
●10月19日(土) 10:00～19:30
●本学関キャンパス

第8回学びの森フェスティバル(※)
●11月2日(土) 9:00～15:00
●本学各務原キャンパス・各務原市学びの森

第22回中部手話スピーチコンテスト(※)
●11月19日(土) 13:00～16:30
●本学各務原キャンパス

中部学院大学 中部学院大学短期大学部
プロムナードコンサート2013(※)
●11月30日(土) 14:30開場 15:00開演
●各務原市民会館

クリスマスツリー点灯式
●12月2日(月) 17:00
●本学関キャンパス

クリスマス会
●12月17日(火) ●本学各務原キャンパス

クリスマス礼拝・祝会
●12月19日(木) ●本学関キャンパス

中部学院大学吹奏楽部
第13回定期演奏会(※)
●12月21日(土) 13:30開場 14:00開演
●関市文化会館大ホール

資格証書等授与式・卒業礼拝
●3月21日(金) 10:00
●本学関キャンパス

卒業式(※)
●3月22日(土) 10:00
●長良川国際会議場メインホール

(※)・・・保護者の方も参加していただけます。

トピックス

各学部学科では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げているなど、積極的に活動しています。

各務原市制50周年記念「男依歌舞伎」 11月公演に向けて稽古を重ねる

各務原市制50周年を記念した「村国座男依歌舞伎」の公演に向け、出演者が6月から各務原キャンパスなどで練習を行っており、本学の学生7名も稽古に励んでいます。指導しているのは、12世市川團十郎の門弟で特定非営利活動法人 むすめかぶき代表理事の市川櫻香さん。「歌舞伎に親しんでいただきながら、『伝統芸能は楽しい』と感じてほしい」と話しています。練習は毎週月曜日、午後6時から2時間半程度。発声練習や演技などの基本から、表現方法まで本番に向けて一つひとつ稽古を重ねています。本番は11月3日、国指定重要有形民俗文化財の村国座で行います。



美濃市と連携協定を締結 和紙を使ったまちづくりなどで協力

5月16日、美濃市と連携協定を締結しました。協定には、オンリーワンのまちづくりの推進、安全で安心・健康な暮らしと地域福祉の推進、人間力・文化力を高める教育・文化及びスポーツの振興、魅力ある強い経済の振興などを掲げています。石川市長は「フィールドとして美濃市を使い、双方にとって良くなるようになりたい」と述べました。今後、和紙を使ったまちづくりや観光イベントの協力、地域活性化を市民と学生と一緒に考えるワークショップの開催、高齢者福祉施策の推進や子育て支援などの協力や提言、学生の実習受け入れなどを予定しています。



【本学と地方公共団体との連携】

関市、各務原市、郡上市、大野郡白川村、美濃加茂市(2013年11月予定)

用水路に転落の男性を救助 硬式野球部の3人 お手柄人助け

硬式野球部の3人が散歩中に用水路に転落して動けなくなっていた76歳の男性を救助して自宅まで送り届けました。勇敢な行動を称え、男性を救助した千里昌平さん(健康福祉学科3年)、矢田純規さん(同2年)、石田将大さん(経営学科2年)に関警察署から感謝状が贈られました。



書評合戦「ビブリオバトル」 橋谷光喜さん、東海決戦出場

書評合戦「ビブリオバトル」東海決戦が6月23日、名古屋市のジュンク堂書店 ロフト名古屋店で行われ、岐阜地区予選でチャンプに輝いた橋谷光喜さん(人間福祉学部2年)が出場しました。橋谷さんは「岐阜県を越えて交流ができたことはとても良かったと思います」と振り返りました。





中部学院大学 大学院 / 大学 / 短期大学部

Chubu Gakuin University & College

[関 キャンパス] 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211
[各務原キャンパス] 〒504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[大 学 院] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程後期
[大 学] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(福祉専攻/心理専攻) 健康福祉学科(スポーツ専攻/マネジメント専攻)
◆看護リハビリテーション学部(2014年度改称予定) 理学療法学科 看護学科(指定学校申請中) ◆子ども学部 子ども学科
(子ども教育コース/保育・子育て支援コース/発達支援コース) ◆経営学部 経営学科(企業マネジメントコース/まち
づくり地域人養成コース/スポーツマネジメントコース/職業会計人コース) ◆通信教育部/人間福祉学部 人間福祉学科
[短期大学部] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース/障がい児保育コース/子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(認知症
ケアコース/介護予防コース/地域生活支援コース) ◆専攻科(福祉専攻)

※コースは変更する場合あり